



# いわき平ロータリークラブ週報

創立 1953.6.18

承認 1953.6.29

<http://iwakitaira-rc.jp/>

■事務局 / 福島県いわき市平字白銀町 4-13 不二屋第二ビル2F

(0246) 25-3000

■例会場 / いわきワシントンホテル椿山荘

(0246) 35-3000

■例会日 / 毎週木曜日 p.m.12:30 ~ 13:30

会長：森 雄治 幹事：松村 耕三 発行：会報・広報委員会

第 2901 例会 (29号) 2014 年 2 月 6 日 (木) 曇り

## 国際奉仕委員会担当卓話 SPEECH

### 「交換留学生事業の歴史」

松村 耕三 会員



2 月は世界理解推進月間です。山崎慶一国際奉仕委員長から卓話の要請を頂きました。私はロータリークラブの入会以来、今年 5 月で 28 年になりますが、国際奉仕委員会への配属が最も多い経歴です。次に新世代や青少年などの若い世代に関わる活動でした。

アメリカへの留学経験がありましたので、地区の活動の中で、日本の高校生を海外に留学させたり、海外から受け入れたりする青少年交換留学生の制度に関わるように命じられました。地区のオリエンテーションに参加しましたが、当時の担当委員長は猪苗代の会員の方でした。福島県内のクラブからカナダに派遣されましたが、1 人が送り帰されてきました。カナダはこの取り組みに熱心であり、しかも英語圏であり、治安も良い場所でした。ホストファミリーは熱心に受け入れてくれましたが、この留学生は一時、行方不明になるなど、トラブルが続きました。選抜方法などに問題があったのですが、このような経過があって、担当委員長から私に対して、カナダの地区との関係をとりますように命じられました。おわびの手紙を書きましたが、返事が来ませんでした。宮城県にこの活動のエキスパートの方がいましたので、この方にカナダの委員長から連絡が入り、何とか改善され、その次は湯本高校から優秀な女子生徒を送り、本人も頑張り、受け入れ先でも大事にされました。その次の年、カナダから来る生徒の書類が届きませんでしたので、イギリス・スコットランドのグラスゴーで開かれた世界大会に出掛け、カナダの次の担当委員長に会いました。2530 地区の受け入れ先が既に決まっていたので、当時の有賀会長にお願いし、いわき平ロータリークラブがホストクラブとなって受け入れて頂くことになりました。このことが、この事業にのめり込む契機でした。

いわき市内の高校に交換留学生事業への協力をお

願いすることとなり、四倉高校の校長を訪ねたところ、湯本高校を紹介して頂き、湯本高校も校長、教頭、教職員に受け入れてもらいました。受け入れた男子生徒は、とてもいい生徒でした。もう 16 ~ 7 年前のことです。私のもとで、息子として育てました。今はカナダには帰らず、上海で友達と事業をしているようですが、年に何回か、電話をくれます。私と話すときは、日本語を使っています。

私は当初、外国との連絡係でしたが、当時は、2530 地区の交換留学は福島県内では誰も関与せず、生徒が決まると、仙台にいるエキスパートの方に任せ、派遣先も依頼しました。ガバナーは出来るだけ交換留学生を増やそうという方針でしたので、世界大会の前に、青少年交換委員長が集まり、受け入れや派遣の情報を交換しました。ハンガリーやメキシコとも留学生を交換しました。ただ、留学生の受け入れに当たっては、いろいろなトラブルもありました。問題があった留学生を途中で帰したこともあり

ました。当時、有賀会長が熱心で、分区代理 (ガバナー補佐) を務められた時に、いわき市で交換留学生のネットワークを作ろうということになり、それが「いわき方式」です。いわき地区のロータリアンが 3,000 円ずつを出して、当番になったクラブが留学生の送り出しと受け入れを担当するという仕組みです。15 年間、このシステムが続いてきました。しかし、生徒の質や学校の体制も変わってきました。メキシコから迎えた生徒が病気になることもあり、クラブに大変、ご迷惑をかけました。

いわき方式はいいシステムとして回っていたと思いますが、課題も出てきました。元々、青少年交換留学生は R I (国際ロータリー) の事業で始まったものではなく、アメリカとスコットランドなどのクラブが始めました。クラブ対クラブの事業です。ロータリーの子弟も参加できるプログラムであることが特徴です。かつて行われたロータリー財団の留学生は、ロータリアンの子弟は対象となりません。米山奨学会は青少年の交換ではなく、米山梅吉さんが戦後、アジアの若者を自分のお金で日本に留学させました。それが基となって、東京ロータリークラブが作った米山財団があります。

青少年交換はロータリアンの子弟が唯一、参加できる事業です。しかし、世の中の移り変わりと共に、そろそろ終わりがな、という思いもあり、今年、分区の会長・幹事会で、見直しを提案しました。分区の各クラブの情勢をも見渡し、この辺りで、いったん、終わり、立て直すことを提案し、了承を頂きました。



2013~2014年度  
国際ロータリーのテーマ

## 「ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を」

Engage Rotary, Change Lives

# 「出席はロータリアンの3大義務の1つです」

## ◆司会：松村幹事

〔点鐘・国歌斉唱・ロータリーソング（奉仕の理想）・ロータリーの目的（三瓶和秀会員）・四つのテスト（山崎洋次会員）〕

ロータリーの目的  
三瓶和秀会員



四つのテスト  
山崎洋次会員



## 委員会報告

### ◆出席委員会（代理・松村幹事）

例会日	基本会員数	出席者	メーキャップ数
2月6日	52名	33名	—

### ◆ロータリー財団委員会（代理・飯野光世会員）

酒井睦雄さん、吉田義尚さん、有賀行秀さん、薄井親一郎さん、松崎浩さん、阿部弘行さん、早川孝義さん、鈴木浩さん。以上8件

### ◆米山記念奨学会委員会（飯野光世委員長）

松崎倫久さん、鈴木浩さん、森雄治さん、早川孝義さん、関口武司さん、山崎洋次さん、阿部弘行さん、松崎浩さん、新田俊彦さん、薄井親一郎さん、有賀行秀さん、佐々木芳弘さん、飯野光世さん。以上13件

### ★結婚祝



山崎洋次さん  
(1月26日)



新田俊彦さん  
(2月11日)



有賀行秀さん  
(2月13日)

### ★誕生祝



有賀行秀さん  
(1月2日)

ハッピーバースデーソング斉唱

## ◆会長挨拶ならびに報告



私の会社は美容室を営んでいます。成人式は、年に一度、大きな仕事です。お客さまにとっては一生に一度です。私の会社は毎年、100人以上の女性の方のお仕度をしています。いわき市では今年、約1,800人の女性が成人となり、そのうち、式に出るのは1,200～1,300人といわれます。着物を着る方は1,000人ぐらいいます。その中の約100人は私の会社で仕度させて頂いています。その日は、朝の3時ぐらいから仕事を始めます。もう既に来年の予約も頂いています。これも、ロータリーの基本方針である職業奉仕に関わっていることであると受け止めています。

## ◆幹事報告

○ロータリー手帳の予約申し込みを受け付けています。

### ◆鈴木浩会員よりあいさつ

父の葬儀に際しての会員への御礼あいさつ

### ◆スマイルボックス委員会（関口武司委員長）

♥森雄治さん（松村幹事卓話よろしくお願ひします）  
♥鈴木浩さん（皆様のお気遣いありがとうございます）  
♥山崎洋次さん（いわき明星大学への御厚志ありがとうございます。結婚祝ありがとうございます）  
♥新田俊彦さん（結婚祝ありがとうございます）  
♥有賀行秀さん（先月誕生日で今月結婚記念日です。ありがとうございます）  
♥早川孝義さん（松村先生卓話たのしみにしています）  
♥松崎浩さん（松村先生卓話よろしくお願ひします）  
♥志賀弘昌さん（松村先生今日はよろしくお願ひします）  
♥佐々木芳弘さん（松村先生卓話期待しています）  
♥松崎倫久さん（松村さん卓話よろしくお願ひ申し上げます）  
♥坂本佳友さん（松村耕三先生卓話楽しみにしております）  
♥鈴木東雄さん（松村先生よろしく）  
♥酒井睦雄さん（松村先生卓話よろしくお願ひします）  
♥飯野光世さん（節分過ぎから急に寒くなりました。松村会員卓話楽しみにしています）  
♥山崎慶一さん（国際理解月間の卓話、松村幹事さんをお願いしました。ありがとうございます）以上、15件

★本日の例会案内 2月13日(木)PM12:30～  
外部卓話 いわき保健所長 新家利一様  
「原発事故後の甲状腺異常について」  
お食事メニュー＝サーロインステーキのマッシュルーム生ハム焼

★次回の例会案内 2月20日(木)PM12:30～  
新入会員卓話 八幡恭朗会員  
お食事メニュー＝鱈(さわら)のウニソース